



響き

No.132

2006.11.20

発行 莊原公民館

斐川町莊原町712-3

(電・FAX) 72-4600

まちなか探検隊いざ出発!!



ゴミを拾いながら市街地を探検



自然豊かな山沿いも探検(学頭にて)



探検終了後はみんなで流しそうめんをいただきました。

八月二十六日(土)、「まちなか探検in莊原」が開催されました。これは「二〇〇六年莊原地区環境フェア」の一環で行われたもので、普段何気なく過ごしている私たちの街を、改めて歩いて、ゴミの様子や緑豊かな景観を観察して、莊原の街を再確認し、今後より良い街づくりの参考にするものです。探検終了後は涼しげな流しそうめんを楽しみました。環境フェアの詳細は次頁に掲載。

私たちの街を歩いて
再発見してみよう!!

目次

- まちなか探検隊いざ出発…(1)
- 莊原地区環境フェア開催…(2)
- 青パト隊日夜活動中…(3)
- 秋晴れの中、文化祭開催…(4)

歩いて探そう！わが街、美しい景観、ポイ捨て状況

まちなか探検 in 荘原開催

06 荘原地区環境フェアにて

8月26日(土)

まずは全体会で班編成、探検区域、各担当を決めて、いざ出発



八月二十六日(土)やまももの会主催の荘原地区環境フェアが開催されました。その中のメインイベントとして行われたのが「まちなか探検 in 荘原」でした。今回は荘原小学校の子供たちを中心にやまももの会、環境美化推進委員の皆さんを加えた約十五名のチームを六班編成。まずは公民館で探検地域、役割分担など打合せをした後、いざ街なかへ出発。普段何気なく通っている地域をくまなく探索、昔ながらのきれいな景観やポイ捨てゴミの状況などをつぶさに見て、写真等で記録していきましました。そして探検終了後、チームごとにまとめ模造紙大の地図に記入し、それぞれオリジナルの「探検マップ」が完成。最後の全体討論会で発表し合いました。なお、今回の企画には島根大学教育学部、地区民生委員、更生保護女性会、地球温暖化防止活動推進員のみなさんのご協力を得て行われました。

《参加した子供たちの感想》

有田 智也

缶やビンやビール、たばこのゴミが多く場所で見つかりました。でもいい所もいっぱいありました。例えば、花がきれいに咲いていたり、川の回りにアゲハ蝶がいたり、川もきれいに見えしました。公民館にもどり、ひろったゴミがどの辺にあったかまとめがありました。ゴミのあった所が多くありました。でもきれいな所も少しありました。ゴミがこんなにあるとは思いませんでした。ゴミは捨てないようにしたいです。そして、きれいな町にしたいです。



探検終了後は各班でマップづくり

ふじはら なな

ゴミ拾いを始めたらずくにタバコの下や花壇の中などにいっぱい落ちていました。私はカメラとゴミ拾いをしました。自動販売機の下ブロックの上に空き缶が置いてあって「こんな所に置くんだ」と思いました。町中の観音寺の井戸の水はすごく冷たかったです。

飯塚 ゆき

私たちのグループは市街地のルート歩きをしました。吸い殻や鋸の袋をたくさん拾いました。私は看板の上の地図に花や、きれいな景色の場所を書き込む役をしました。公民館に帰りマップ作りをしました。私たちのグループのマップの名前は「きれいにしようマップ」

です。シールや写真を貼ったり、付箋に書き込んだりしてマップを完成させました。

勝部 健太

僕はリーダーでカメラで花やゴミや木を写す係でした。道路の端にはタバコの吸い殻がたくさん落ちていました。大きいゴミは見つけ難い所にあり、中には紙おむつも捨てられていました。町中の和泉公園はゴミがなくともきれいでした。野原公園はゴミがたくさんありました。アイの後ろの川の西側は水が汚く魚がいまませんでした。一方東側は水もきれいで魚もたくさんいました。マップ作りをしてわかったことは、木などは集中して植えてありました。そして自然よりもゴミがたくさんあってびっくりしました。

そして、全体討論会。みんなの前で発表。「ちょっと緊張しました。」



《荘原地区》

地域の安全を見守る

青パト隊日夜活動中!!

「地区の皆さんの一層の協力を」



勝部 博

最近の報道を見聞きするにつけ、地区の子供達が仲良く、元気に過ごせるように願っていたところ、青パトが結成され、民生委員の一員として進んで参加しています。忙しいお父さんお母さんが安心して職場や家庭で働けるように、私

達高齢者でも、大切な子供達の安全のために頑張っています。厚間の巡回に加え、夜の巡回も数回行いましたが、夜道になれない私には負担にもなります。でもパトロール中に、笑顔で挨拶してくれる子供に出会ったたびに、「お帰り、気をつけて帰るんだよ。今日は天気でよかったね。」などと言葉をかわし、しみじみ幸せを感じます。二十台の青パトの巡回では限界がありますので、地区の皆様の一層のご協力と、ボランティア精神に期待しつつ、私達も子供達が、明るく元気に暮らせるように、微力ながら活動をつづけて行くつもりでいます。

「ただいま。」

「気づけて えのおだよ。」

八月に行つた荘原地区環境フェアに引き続き、十月十五日に行われた文化祭にも積極的に参加しました。特に屋外での催しものは、チャリティーバザー、手作りケーキ&パン、牛乳、五平餅、五目ご飯の販売をしました。当日は晴天にも恵まれ、たくさんご来場頂きました。なお、今回のバザーの収益の一部はファミリーサポー

チャリティーバザー等で文化祭へ参加

トホーム「金太郎の家」へ寄付しました。今後の主な活動としては十一月二十五日(土)倉敷の大原美術館へ視察に行く予定にしています。

《荘原地区体協報告》

総合優勝は北新町自治会

(地区民体育大会)

九月二十四日(日)晴天のなか、地区民体育大会が荘原小学校校庭で行われました。今年も様々な競技に熱戦が繰り広げられ大きな声援が響いていました。

結果、総合の部は北新町自治会が優勝しました。

- 《総合の部の主な結果》
- 優勝…北新町自治会
 - 準優勝…新川自治会
 - 三位…新田上自治会
 - 四位…馬役自治会
 - 五位…大井上自治会
 - 六位…南田波自治会



毎年熱戦が繰り広げられる地区民体育大会

今年もおいしいパン、ケーキができました。

2006年荘原地区

文化祭 & 健康まつりを開催!!

10/14・15日



健康チェックでは体脂肪測定、骨密度測定などを行いました。

10月14日(土)・15日(日)恒例の荘原地区文化祭 & 健康まつりが行われ、秋晴れの中たくさんの人で賑わいました。14日は健康まつりとして健康チェック、パネル展示等が行われ、午後には「元気がでる地域づくり」と題した講演会が行われました。15日には文化祭として各種展示、公民館駐車場でのバザー、同集会室での各団体の演技披露が行われました。

その中で今回は特別出演で荘原駐在所原田さんの腹話術による交通安全のお話がありました。



中尾陽さん



講演会では中尾陽さん(OFFICEペーパームーン)のお話がありました。

健康まつり

文化祭



子供さんも交えた羽根西銭太鼓



公民館駐車場では様々なバザーが行われました。



特別出演、荘原駐在所の原田さんによる腹話術



公民館の廊下にも子供たちの様々な作品が展示されていました。

インフォメーション

公民館絵手紙教室(四年目)がこの度、東洋ハウジングの工業祭りイベントコンテストで団体の部一位と二位になりました。

◇編集後記◇

異国らしく広がる黄金色の草原。ここはモンゴルに近い中国、内陸部にある自然保護区域。その一角にある小さな村の小学校で学ぶ五人の子供たちと二人の女先生の物語。これは先日行われた「東京国際映画祭」で上映された本の映画です。

五人は先生の熱心な指導もあり成績も優秀。数日後に行われる地域の統一試験も上位になると誰もが信じていました。ところが終わってみると結果は開き。いざという時に先生は家庭訪問をし子供たちに言葉をかけた。すると意外な答えが返ってきた。

「もし今回の試験で僕たちが一位になったら先生が都会の学校に行ってしまうと聞いたから」。子供たちは先生と別れるのがいやでわざと答えを間違えたのでした。

この映画は実話を基にした実在の子供たち、先生、家族まで自身が演じていました。そしてそこには僕たちと先生のお互いを思い、慕う心。また先生と親の尊敬と信頼関係が垣間見え、普通の子供の何気ない会話や態度が描かれていました。ちなみにこの映画のタイトルは「北京の日本館では試験」という意味だそうです。